

続報！ 市役所放火事件 - 西日本防災システム

2013 08 02

8月2日兵庫県宝塚市は、市役所放火事件の復旧費として**2億6600万円**の補正予算を計上し、7月19日付で専決処分したと発表しました。復旧費は市が加入する「全国市有物件災害共済会」から補償されるようですが、額などは未定のため財政調整基金の取り崩しや復旧事業債の発行で調達するようです。

内訳は被災した庁舎の工事費用を含む「市庁舎火災復旧事業費」が**1億6800万円**で、焼けた備品購入費などの「市庁舎火災対策事業費」が**9800万円**。8月中旬から工事に入り、11月末までに終わらせ、12月末に完全復旧させる予定だそうです。

市はこのような事件の再発防止のため、火災発生当時の状況と対応について全職員に実施したアンケートの内容も明らかにしたようです。職員約2500人のうち1490人が回答し、「暴力や威圧的な言動などの不当要求行為を受けたことがあるか」という設問では**4割**近い552人が「はい」と答えたそうです。

火災発生時に取った行動については「避難経路の確保と排煙窓の開放を行った」とする一方、「消火器の位置を確認できていなかった」「避難先が決まっていなかったので、なかなか安否確認ができなかった」などの問題点も挙げた職員も多くいたそうです。

この辛い、苦い経験が将来の安全・安心に繋がって行けばいいですね。



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 